

「あまみエフエム ディ！ウェイヴ」放送原稿〈3月6日（金）放送分〉

テーマ「奄美図書館3月行事等の御案内」

あまみエフエム ディ！ウェイヴをお聞きの皆様、おはようございます。鹿児島県立奄美図書館です。

平成26年度も、残すところ一月足らずとなりました。皆様も何かと慌ただしい毎日をお過ごしではないでしょうか。学生の皆様方にとっても、新たなステージへの旅立ちとなる節目の月です。

奄美図書館では、2階閲覧室の展示コーナーで、「新生活、応援します」と題して、旅立ちに関する本や新生活に向けての心構えについての本などを展示しております。また、1階児童閲覧室の展示コーナーでは、3月24日火曜日から「新しい出会い」と題して、入学、友だち、旅立ちなどに関する本を展示いたしますので、新しいスタートのために御活用ください。

それでは、奄美図書館からの各種お知らせについて御案内いたします。

まず、平成26年度の奄美図書館の活動内容をまとめた『島の根』第51号の刊行についてのお知らせです。この1年間を振り返ってみますと、平成26年11月5日に入館者数90万人を達成し、年間の行事では、生涯学習講座「あまみならではの学舎」をはじめ、郷土コーナー、島尾敏雄記念室に係る企画展示や講演会、クリスマスおはなし会や放送大学、鹿児島県立短期大学との連携事業などを実施することができました。また、郷土画家の油絵展や東北の芸術家展、方言の日記念展示など新しい試みも行いました。

さらに、奄美群島の世界自然遺産登録に向けた取組として、私たちの奄美が世界自然遺産に登録されるためには何が必要なのか、住民として何ができるのか、国や自治体の取組はどうなっているのかといった疑問に答えるべく、世界遺産に関する本やパネルを集めた特設コーナーを設置いたしました。これらの、1年間の取組を冊子にまとめたものが『島の根』です。3月中旬から2階郷土コーナーに展示する予定です。ぜひ、御覧ください。

次に、第11回ネリヤカナヤ創作童話コンクール受賞作品集の刊行についてのお

知らせです。入賞作品と応募者全員の氏名・作品名を掲載した作品集です。奄美群島内の全ての小・中学校や高等学校等，市町村立図書館・公民館図書室へ配布しますので，ぜひ，御一読いただき，奄美の未来を担う児童生徒の皆さんのすばらしい創造力，奄美の子ならではの表現力を感じていただきたいと思います。

奄美図書館でも現在1階児童閲覧室と2階郷土コーナーにて，閲覧，貸出ができます。

最後に，雑誌スポンサー制度についての御案内です。

この制度は，企業等に雑誌の購入代金を負担していただき，提供していただいた雑誌のカバーに，提供企業名と広告チラシを貼り付けて利用者に提供するというものです。

現在奄美図書館でもこの制度に基づき，雑誌スポンサーを募集しております。

雑誌スポンサー制度に関するお問い合わせについては，奄美図書館にお電話いただくか，ホームページにも掲載しておりますので是非御覧ください。

このほか，奄美図書館では毎週水曜日の午後3時30分から4時までの30分間，1階おはなしの部屋にて乳幼児等を対象とした読み聞かせ「おはなしの森」を行っています。また，3月21日土曜日の午前10時から，「あまみ子どもライブラリー」さんによる乳幼児向けの読み聞かせもあります。是非御来館ください。

以上，お知らせしました内容については，ホームページでも御案内しています。お問い合わせは，電話，FAX，または直接奄美図書館へ御来館ください。電話番号は52-0244（繰り返して言う），FAX番号は52-9634（繰り返して言う）です。

奄美図書館は，これからも「県民の皆様に役立つ，愛される図書館」として，また，「奄美地域における生涯学習を振興する図書館」として様々な活動を展開してまいります。県民の皆様にとって，使いやすく，魅力的な図書館となりますよう，職員一丸となって努力してまいりますので，今後もどうぞよろしくお願いいたします。

県立奄美図書館でした。来週もまたこの時間にお会いしましょう。